

# 採用と人権を考える

ILO111号条約の早期批准を求める大阪府民会議総会  
採用と人権を考えるシンポジウム 2002年7月2日



## 条約の早期批准と法整備求め ILO111号条約府民会議に参加 人権の21世紀の実現をめざし 総会とシンポジウムを開催

雇用問題研究会として位置づけに参加しました。総会では主催者を代表して崎山副代表(世界人権宣言大阪連絡会議代表幹事)の挨拶のあと、大阪府の梶本副知事、大阪市の土崎助役が挨拶し、北口事務局長(近畿大学教授)が「ILO111号条約の批准と、それにもなう国内法の整備を求めていく諸活動に積極的に取り組んでいくことが重要であり、差別身元調査事件を風化させないため、また、二度と同

じ悲劇を繰り返さないためにも、府民会議がその先頭に立ち、人権が尊重される採用選考システム確立はもとより、人権の21世紀の実現のため奮闘しよう」と呼びかけました。二部では「採用と人権を考えるシンポジウム」が開かれ、パネラーにジャーナリストの大谷昭宏氏、大阪商工会議所副会頭の池田俊二氏、大阪人権教育研究協議会事務局長の新保真紀子氏、コーディネーターを北口事務局長が努め、

身元調査事件を改めて振り返り、それぞれの立場から採用と人権についての現在の課題が討議されました。最後に、湯口事務局長(連合大阪副事務局長)が集会アピールを提案し、全員の拍手で採択し閉会しました。

この会社概要届は、当法人会員企業の貴社名(会員名簿)、代表者、人事担当者、所在地並びに、貴社の雇用方針などを報告いただき年度毎に情報更新させて頂いております。これは同和問題の解決に資するとともに、より広く就職困難者の期待に応えるC-STEPとして重要な事業です。

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

「採用と人権の課題」を検討

人間を主役にした人材雇用開発

# C-STEP

システム

## ニュース

No.03

CAREER SUPPORT & TALENT ENHANCEMENT PLAZA

発行人/中尾 善一  
発行所/社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター  
〒556-0027 大阪市浪速区木津川2丁目3番8号  
[A'ワーク創造館]内  
tel.06-6567-6868 fax.06-6567-6886

URL(ホームページ) [http:// www.c-step.or.jp](http://www.c-step.or.jp)

7月2日、ILO111号条約の早期批准を求める大阪府民会議(代表・中川喜代子奈良教育大学名誉教授)の総会と「採用と人権を考えるシンポジウム」が大阪国際交流センターで開催され、加盟の各団体から約1000名、C-STEPから342名が参加しました。

同会議は、アイビリーック社による差別身元調査事件の発覚から2年目を迎えた2000年7月、事件の内容を

検証する「府民フォーラム」の開催をきっかけに

2000年度第2回理事会において参画を決

定しました。

今回の総会とシンポジウムは府民会議の重要性に鑑み、当センターの2002年度第1回

### 「人材開発システムが始動」 ~求人情報カードの提供にあわせてお考え下さい~

C-STEPは、個別ケース検討会議を経た就職困難者で就労支援ケース連絡協議会の推薦を受けた人に対して、人材開発システムメニューを実施します。人材開発システムとは、推薦を受けた就職困難者がC-STEPの登録にあたり実践的な人材プログラムを実施する事業です。会員企業のご協力のもと進めさせていただきますので、人材開発システムメニューの「職場体験」や「企業インターシップ」等の実施に向け、是非ともご検討ください。また、求人情報カードの受理の際には、C-STEP職員が具体的な提起をさせていただきます。

人材開発システムのご案内

人材開発システムメニューに申し込めば

1. 就職困難者(求職者)の登録と求人情報の提供
2. 就職困難者(求職者)の面接と面接の申し込み

人材開発システムとは

人材開発システムメニュー

人材開発システムのご案内

### 迅速と公開を軸に ホームページリニューアル

「雇用・就労情報WEB検索システム」搭載ホームページリニューアル

ホームページ開設(2000年度)から2年が経過し、「雇用」を実現させるための事業の補完的役割として、会員企業情報(求人情報)、登録者情報のデータベース化と発信を行ってきた。しかし、WEB上の活用範囲が閲覧のみとなっており、各情報の動向が不明確であること、また急を要する情報の取り扱い時にも即応できないなどの問題がありました。

2月の臨時総会では、組織名称の変更・事業対象拡大・会員と登録者の意識変革・新たに立ち上がる地域就労支援事業との連携を、「就労」に関わる組織とし

て2002年4月1日より新たにC-STEPが再出発しました。同時にC-STEPのホームページについても、情報提供機能の充実を図るため、迅速と公開を軸としたスタートすることとなりました。

今回リニューアルの新たなシステムとしては、主にC-STEPの会員情報・登録者情報・求人情報・雇用機会情報多様でかつ迅速な雇用・就労情報などのネット上での対応を可能にし、会員企業ならびに地域就労支援センターからの情報入力及び検索ができる「雇用・就労情報WEB検索システム」を設け、

より正確な情報収集とデータベース構築を進め、就労支援のバックアップ機能としての役割を担います。

ホームページ運営は、会員の皆さま、地域就労支援センター等からのご支援のもと成り立つシステムでもあります。今後の運営に関わっての

ご協力をよろしくお願いいたします。



URL:<http://www.c-step.or.jp>

### 「2002年度会社概要届」 8月末までに提出を!

この会社概要届は、当法人会員企業の貴社名(会員名簿)、代表者、人事担当者、所在地並びに、貴社の雇用方針などを報告いただき年度毎に情報更新させて頂いております。これは同和問題の解決に資するとともに、より広く就職困難者の期待に応えるC-STEPとして重要な事業です。

さて、2002年5月14日に2002年度会社概要届を全会員企業に送付させて頂き、6月末までに郵便にてご返送頂きますようお願い申し上げます。その結果593社から提出があり、未提出の会員企業には7月下旬に再提出依頼(締切は8月末日)を郵送にて行いました。

# 「地域就労支援事業推進協議会」 6月25日 新たに発足

## 積極的な議論を期待

「地域就労支援事業」の積極的な推進をはかるため、このたび新たに「地域就労支援事業推進協議会」(事務局・大阪府商工労働部雇用推進室)が設置されました。

この協議会は、府内18市町で立ち上がりつつある地域就労支援事業の推進のための協議・検討機関として、関連諸事業との連携方策の検討をはじめ本事業推進のためのあらゆる事項を対象に議論が行われます。「就労支援ケース連絡協議会」(雇用・就労にかかわる対応困難な相談事例の協議・調整を行うとともに、地域就労支援センターへの情報提供やセンター相互間の情報共有を図るこ

とを目的に6月13日設置)や、「コーディネーター養成講座企画委員会」(地域就労支援コーディネーターの量的確保と質的向上を目的に5月2日設置)の上部組織として位置付けられており、C-STEPからは富田理事が委員に参画しています。

6月25日に開かれた第1回目の会議では、まず、委員長には関西学院大学経済学部の大谷教授、副委員長には近畿大学人権問題研究所の奥田教授が選任されました。そして、大谷委員長からこれまで足掛け3年間にわたって地域就労支援事業に取り組んできた成果についての報告がありました。

次に、府内各市町で立ち上がりつつある地域就労支援センターにおいて、地域就労支援コーディネーターが具体的な就職困難者等をどのようにして把握できるのか、また、地域就労支援センターに相談にいられた就職困難者等がどのようなサービスを受けることができるのか、もとより最終的な目標は雇用・就労の実現であるが、それに至らない間に具体的にとどのようなサービスの提供が可能かなど、地域就労支援事業が抱える共通の課題について、活発な意見交換が行われました。

大阪市地域就労支援センターでは、「働きたい、働いてみたい女性のための電話相談」を開設します。さまざまなところで行われている「悩み相談」にこれまで行けなかつた方々や、「こんなささいなこと聞いても良いのかしら」と躊躇(ちゅうちゅう)される方々の中にこそ、注目すべき就労阻害要因が潜んでいると考えられます。自分自身で気付かないうちに就労への扉を閉ざしている方々に、地域就労支援事業を知っていただき、声なき声を多数にする

# 大阪市地域就労支援センター 女性のための電話相談開設

事が今回の電話相談事業の目的です。

このたびの電話相談では、まず就労困難者層といわれる中でも女性に焦点を絞りました。そして、最初に電話を受けるのはコーディネーターでも専門家でもなく、同じ悩みを持つ女性のスタッフを起用します。そこでは、専門相談ではない、家庭の悩みや実情が見えてくるのではないかと考えています。

自分自身の地域的事や自分と同じ世代の事は、その方たちが一番よく知っています。

この目的は、地域のための就労支援事業の第一歩として、最初に電話を受けるのはコーディネーターでも専門家でもなく、同じ悩みを持つ女性のスタッフを起用します。そこでは、専門相談ではない、家庭の悩みや実情が見えてくるのではないかと考えています。

## 電話相談 フラワーワーク 案内

- 電話番号:(フリーダイヤル)  
**0120-939-783**  
(大阪市地域就労支援センター)
- 期間: 9月9日(月)~13日(金)  
(女性スタッフ中心の相談)  
9月17日(火)~19日(木)  
(専門家相談も実施)
- 時間: 10時~16時
- 対象: 働きたい、働いてみたい女性  
(学生・新規学卒者を除く)

## 改革事業推進のために 「改革小委員会」スタート

### 議題整理と当面の課題検討

C-STEPに生まれ変わつての、「改革」小委員会が開始されました。この委員会は、2月臨時総会と2002年度通

常総会で決定された改革事業の推進のため、今年度第1回理事会で設置が決定したものです。初回は、大阪府、大阪

市をお招きして、議題整理と当面の課題3点の討議がおこなわれました。①「求人情報受理・発信システム」、②「セン

ターホーム・スージ」、③「人材開発・養成システム」の現状と発刊物についての提示や、改革の全体構成について整理がおこなわれました。

# 評価・顕彰システム導入 検討委員会設置される

評価・顕彰システム導入検討委員会は、「同和問題の解決や就職困難者の就労支援に取り組む会員企業が社会貢献企業として正当に評価・支持され、社会への問題提起となるようなC-STEP独自の評価・顕彰システムを構築する機関」として設置されたもの

です。去る7月4日に、初会合「第1回評価・顕彰システム導入検討委員会」が開催され、委員長にコクヨ株式会社大東清人氏を選任し、「これまでの評価(第1段階)」と「これからの評価(第2段階)」について協議・検討をいたしました。

「これまでの評価(第1段階)」につきましては、次のことが決定されました。①これまでの21年間(1981~2001年度)の会員企業の取り組み実績を正当に再評価する。②再評価のための貢献度指標については、事務局提案どおり2003年5月

通常総会で実施する。評価点数(※)で実施する。③表彰企業の選定表彰方法については、表彰感謝状の贈呈の是非等について、大阪府・大阪市と再協議する必要がある。④表彰時期については、事務局提案どおり2003年5月

また、「これからの評価(第2段階)」につきましては、次のことが決定されました。①新しいC-STEPに対する積極的貢献が、社会的に認知されるような評価・顕彰システムを2002年度中に構築する。②委員会とは別に、清水事業部次長をヘッドに学識経験者等専門家を構成する作業部会を設置する。なお、必要の都度、作業部会から報告・提案を受け、委員会で協議・検討を行うことが確認されました。

### ■検討委員会委員名簿

名前	団体・企業名	名前	団体・企業名
大東 清人	コクヨ(株)	木村 邦俊	大阪府
堂脇 三嗣	(株)三井住友銀行	角國純一郎	大阪市
足代 榮三	阪神電気鉄道(株)	中尾 善一	C-STEP
谷山 泰一	(株)きんでん	富田 一幸	C-STEP
木家 正幸	住友金属物流(株)		

(順不同・敬称略)



### これまでの評価(第1段階) \*10の評価項目と評価点数

- ①会員年数...1年=1ポイント
- ②求人情報提供数...1件=5ポイント
- ③採用人数...1人=10ポイント
- ④中高年齢者(45歳以上)採用人数...1人=5ポイント
- ⑤平均在職年数...総在職月数÷採用人数÷12ヶ月=ポイント
- ⑥理事・監事就任...1回=5ポイント
- ⑦運営委員就任...1回=3ポイント
- ⑧その他委員就任...1回=3ポイント
- ⑨就職困難者(障害者等)雇用意向調査協力企業...アンケート=3ポイント、ヒアリング=5ポイント
- ⑩会社概要届提出企業(2001年度)...1ポイント